

隠岐魅力UP

目指せ！世界ジオパーク

本土の皆さん、「あまんぼろう」ってご存知ですか？ 四季折々に姿を変える魅惑の海中世界へと連れて行ってくれる、海士町が誇る海中展望船。それが「あまんぼろう」です。

海士町の「あま」と、船の形が魚の「まんぼろう」に似ていることから命名されたという、ちゃめっ気たっぷりの（海士らしい？）ネーミング。半潜水型で、船内に降りると海面から1・2メートルまで展望室になっており、ガラス越しに海中を観察できるという、まるで移動式の水族館です。

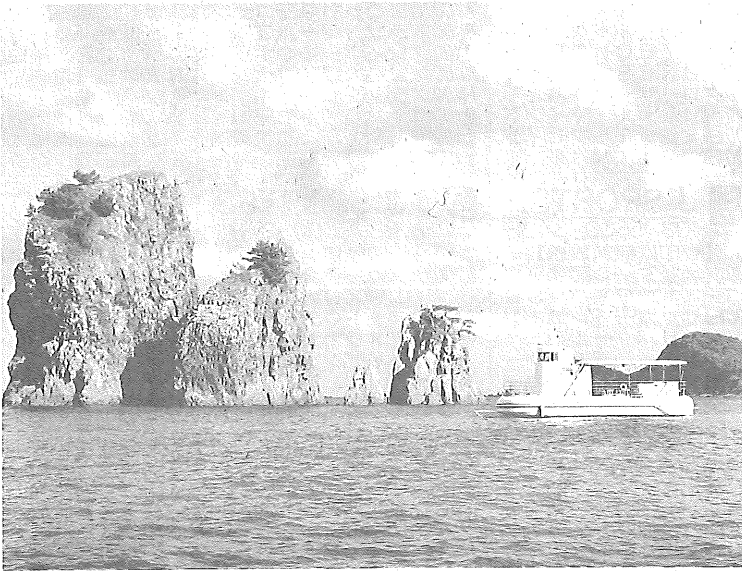
春のあまんぼろうは面白いですよ。海中はまさにジャングルです！」と言っている、海士町観光協会の「島旅案内人」・白鳥由佳さん。

本的に1日5便。発着は菱浦港。航行海域は名所・三郎岩の周辺で、海上の眺めはもちろん抜群ですが、海底も見応えあり。もともと隠岐は大規模な火山の噴火によってできた島なので、

ごろごろと岩が転がるダイナミックな光景が広がっています。そしてそれらをバツクに躍動する魚たちの群れ。大自然の静と動を感じ、深い青緑の世界を楽しめます。

「春のあまんぼろうは面白いですよ。海中はまさにジャングルです！」と言っている、海士町観光協会の「島旅案内人」・白鳥由佳さん。

海士町が誇る「あまんぼろう」



海中展望船「あまんぼろう」と三郎岩—海士町観光協会提供

「海藻は春が旬なので、6月くらいまではホンダワラなどが生い茂っています。魚はスズメダイなどいろいろいますが、船長がエサをま

「海藻は春が旬なので、6月くらいまではホンダワラなどが生い茂っています。魚はスズメダイなどいろいろいますが、船長がエサをま

「海藻は春が旬なので、6月くらいまではホンダワラなどが生い茂っています。魚はスズメダイなどいろいろいますが、船長がエサをま

すつきり ワイドに きょうじ3ページ

「海藻は春が旬なので、6月くらいまではホンダワラなどが生い茂っています。魚はスズメダイなどいろいろいますが、船長がエサをま

「海藻は春が旬なので、6月くらいまではホンダワラなどが生い茂っています。魚はスズメダイなどいろいろいますが、船長がエサをま